

Aichi

あいちの学童保育

県連協ニュースNo. 6号

2021年4月4日発行

愛知学童保育連絡協議会

TEL:052-872-1972 FAX:052-308-3324

Email:aichigakudou@gakudou.biz

http://gakudou.me/



厚生労働省施策説明会（全国連協向け）より

例年は全国連協運営委員会でおこなわれていた厚生労働省の施策説明会ですが、コロナ禍のため今年度はZoomで3月24日におこなわれました。

厚生労働省の調査によると、全国に学童保育指導員は約87,000人いて、内90.4%の人が放課後児童支援員の資格を持っています。

また、基準の参酌化に伴い市町村の条例を変えた自治体は575箇所（約35%）になりますが、内、経過措置の延長以外の変更は、指導員の員数32箇所、資格要件10箇所、専任規定3箇所となっています。

2021年度からはじまる新しい事業はこの2つです。

①「放課後児童クラブ育成支援体制強化事業〈仮称〉

（学童保育の清掃・消毒、会計・おやつ発注・子どもが学習を落ち着いて自主的に取り組む環境整備をおこなうために、条例で定められた人数配置に足して配置した場合、年114万3千円の補助をおこなう）

②「放課後児童クラブ第三者評価受審推進事業〈仮称〉

（第三者評価の受審に必要な経費の補助、1支援の単位30万円 {3年に1回}）

また、これまで補助金申請に必要な実績報告書は、今後「各月の登録の子どもの人数と、実際に利用した子どもの人数」を書くこととし、その数におおきな乖離がみられたときには各自治体の実態を把握することとなるそうです。「大きな乖離」は、どれくらいかははっきりしていませんが、説明での例示は50%でした。

第37回あいち学童保育研究集会を終えて



第37回あいち学童保育研究集会を初めてオンラインで行い、無事に開催することができました。半年間一緒に頑張ってくれた事務局や実行委員のみなさん、大変お疲れ様でした。ありがとうございます。

終了後の実行委員会では、たくさんの方の良かったという意見や数々の反省点も出ました。

良かった点として、「自宅でリラックスしながら研修に参加できた」、「遠くに出かけなくても参加できる」、

「オンラインで参加するのが苦手でしたが、学童で慣れた方と一緒に参加出来ました」等の意見をいただきました。一方、反省点としては、「途中音声が乱れた」、「受付されたかが心配だった」、「メールに参加資料が添付されていないなかった」、「うまくZoomに繋がらなかった」、「参加者の表情がわからない」等の意見を多数いただきました。この貴重な意見は、今後の研修や会議等で活かされていくと思います。

また参加者アンケートについては只今集計作業を行っていますので、結果が出次第皆さんに報告をしたいと思います。

あいち学童保育研究集会ニュースNo.1に書いたように、「参加者が安心でき通常開催のように魅力ある研究集会」に私はなったと思っています。この経験を今回のキャッチコピー「明日へつなげ 笑顔いっぱいの学童保育」と同様に、次回へと繋げていきたいと思いました。

（あいち学童保育研究集会 実行委員長 渡邊）

あいちの学童保育情報ハンドブック完成



今年度も「あいちの学童情報ハンドブック」を発行しました。県内の市町村の担当課への質問などを集約・分析したものです。利用者数などの数値データの他、行政の施策・補助金等が一覧できるようになっております。また、

今年度の新たな取り組みとして行った、コロナ感染症への対応についてのアンケートの結果も分析されております。コロナ禍での保育の実態や対応状況が分かります。市町村担当課や加盟学童保育所への配布の他、販売もしておりますので、購入希望の方は事務局までお問合せください。

（ハンドブック部会 藤田）

第52回県連協総会について

5月23日(日)13:30~15:45にオンライン形式にて開催予定です。昨年の総会は新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が発令されたこともあり、やむを得ず、書面決議の形式としました。今年度はオンラインにて総括案や決算案、会計監査報告、方針案、予算案、新役員提案を承認していきます。詳しくは後日、発信する案内をご一読いただきますようお願いいたします。



第46回全国学童保育指導員学校について



来年度の第46回全国学童保育指導員学校西日本愛知会場は、オンライン開催が決定いたしました。

日時:2021年6月6日(日)
9時受付開始します。

【午前】:基調報告、全体講座(10時~)

全体講座「学童保育と子どもの権利」

講師 間宮静香さん(弁護士)

ZoomとYouTube併用にて開催いたします。Zoomは80アカウントまでの制限がありますので、お早めにお申し込みください。(後日限定配信あり)

【午後】:講座(9講座) **Zoomにて**(13時半~)

詳しくは、県連協HP(ニュースの一番上の所にQRコードがあります)HPの全国学童保育指導員学校タブをクリックしてご覧ください。

なお、お申し込みはGoogleフォームを用いて行います。講座についても定員に限りがありますので、お早目にお申し込み下さい。



リーフレット

お申し込みフォーム



学童保育指導員協会研修のご案内

2021年度の学童保育指導員研修がZoom併用で、4月25日(日)の基礎研修から始まります。新年度からは2020年度にできなかった【研修会員】が始まります。これは県連協加入学童保育所が学童保育所単位で、**年会費3万円で加入することにより**、加入学童保育所の指導員や保護者も空きがあれば、どの科目でも何回でも受講できるというものです。2月まで年間を通して行われる指導員研修にお得感満載の朗報です。

もちろん通常の申込みも行っています。新任研修・基礎研修・専門研修と経験やスキルに応じた受講ができます。保育の振り返りや確かめにご活用ください。

2021年度学童保育指導員研修受講申込み受付です!

※研修会員は先着50学童保育所となっています



指導員研修のお申し込みはこちらから。QRコードより、特定非営利活動法人学童保育指導員協会HPにアクセスできます。

ほいく誌コラム

【ほいく誌の購読と研修はおなじ】

学童保育のいろいろな研修がオンライン化されています。なかなかフィットしないところもありますが、指導員のレベルアップは、保育内容のアップとイコールですので、つまりは、子どもたちのQOL(Quality of Life)のアップとなりますから、リアルであろうとオンラインであろうと、指導員にとって研修はマストであるわけです。

そのように考えてみると、毎月発行されて、ほぼリアルタイムに指導員や保護者や研究者のレポートがアップデートされているほいく誌の購読は、オンライン化された研修とニアリーイコールのように感じられます。

もちろんレスポンスの即応性はありませんが、リアルでも聴講的な研修もたくさんありますから、そういう意味では、どちらもパラレルであると言えなくもありません。ということで、ほいく誌をサブスクリプションすることは、学童保育のトレーニングと同義であると言えるかもしれません。もうすこし深めて考えると、ほいく誌は、元祖SDGsなのかなとも思えてきます。要するに、ほいく誌を定期購読しましょうということです。

ちなみに、**2021年4月号P72の門田さんの記事**は必読ですよ。
(岡崎市・指導員)